

広報 おばま

2006

11



—園児とお年寄りが交流—

10月12日、西津保育園の年長児16人がデイサービスセンターたぶの木を訪問し、お年寄りと交流しました。園児らは、YOSAKOIを披露したあと手作りのプレゼントを手渡し、最後は肩たたきのサービス。お年寄りらは、思わぬプレゼントに感激した様子でした。

—今月の主な内容—

図書館で、お気に入りの1冊を探しませんか	… P 2
御食国で「食」を満喫	… P 6
「地域生活支援事業」が始まりました	… P 8
職員給与の公表	… P 9
情報ボックス	… P10
ご意見箱、法律相談 ほか	… P11
フォトニュース	… P12



図書館で、 お気に入りの一冊を探しませんか



皆さん、最近本を読みましたか？本は好きだけど、毎日忙しく時間に追われてゆっくり本を読む時間がない。そういう人も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。子どもの活字離れが叫ばれています。わたくしたち大人にも同じことがいえませぬ。

「瞬時にして行ったことのない国へ行くことができる」「今まで知らなかったことを発見できる」「感動したり、怒ってみたい。少し大げさに言えば新たな自分を発見させてくれる」。本には、さまざまな魅力がいっぱい詰まっています。

市立図書館では、子どもからお年寄りまでどなたでも楽しんでいただけるよう、いろいろな本を取りそろえています。こんなストレスいっぱい時代だからこそ、図書館でお気に入りの一冊を探し、ゆっくりと本のページをめくるひとときをゆっくりとみてはいかがでしょうか。

■問い合わせ 市立図書館 ☎52・1042へ

市立図書館はこんなところですよ

【住所】 小浜市小浜白鬚一―二番地
つばき回廊業務棟の四階～六階

【電話番号】 ☎52・1042

【開館時間】 平日：10時～19時（冬季は18時まで）
土・日曜日：9時～17時

【休館日】 月曜日、祝日、蔵書整理日、年末年始 ほか

6階

- 一般成人・青少年図書コーナー（写真①）
- 新聞・雑誌コーナー
- 郷土・行政資料コーナー
- 御食国若狭おばま図書コーナー
- 司書室
- コピーサービス

5階

- 児童図書コーナー（写真②）
- お話しコーナー
- AVコーナー
- 祖聴覚ライブラリー
- プレゼントコーナー
- 事務室

4階

- 交流ホール（写真③）
- 市民ギャラリー（写真④）
- 交流広場
- 研修室
- 酒井家文庫
- 書庫



蔵書数十三万七千冊

市立図書館では、多くの皆さんに満足していただけるよう、毎年蔵書の充実を努めています。平成十八年三月三十一日現在、蔵書数は十三万七千冊余りとなっています（内訳は下記の表を参照）。

これらの本すべてが書棚に並んでいるわけではなく、四階の書庫に整理してお

てあります。蔵書の管理は電算化されているので、すぐに取り出すことができます。

■蔵書数（平成18年3月31日現在）

蔵書数	137,633冊
内訳	
一般図書	74,722冊
児童図書	43,180冊
郷土資料	9,731冊
その他	10,000冊
酒井家文庫	26,448点

本を探してみよう



①分類番号で探す

図書は、日本十進分類法という規則に従い、十個の大きな分野に分けられ分類別に並んでいます。例えば、1は哲学・宗教、2は歴史・地理といった具合です（下記の表を参照）。

これらを細分類した表が館内に掲示してあるので、目的の項目を探していただくと、読みたい分野の本が集まっています。「こんな分野の本が読みたい！」というときにお薦めする探し方です。

それでは、実際に探してみましよう。

「読書の秋、久しぶりに外国の小説でも読もうかなあ」と図書館に来たとき、小説は、日本十進分類法では「9・文学」に当てはまるので、まずは



■日本十進分類法

0. 全般・図書館	5. 技術・工業・家庭
1. 哲学・宗教	6. 産業・交通・通信
2. 歴史・伝記・地理	7. 芸術・体育
3. 社会科学・風俗・軍事	8. 言語
4. 自然科学・医学	9. 文学

その書棚を探します。番号は書棚の上などに表示されているので、すぐにわかると思いますが。

文学の中でも「91は日本文学」「92は中国・アジア文学」「93はイギリス・アメリカ文学」などに分類されているので、とても探しやすくなっています。あとはその中からお好きな本を選んでいただくだけです。

このように、分類番号から簡単に本を探すことができます。



本を借りてみよう

●初めて利用する人

初めて本を借りる人は登録手続きが必要です。住所、氏名を確認できるもの（運転免許証、健康保険証、学生証など）を持参してください。すぐに「図書利用カード」を発行させていただきます。年齢制限はありませんので、幼児でも登録できます。

また、県立若狭図書学習センター（南川町）と利用カードを共有化し、どちらでも使えるようにできます。カウンターで申し込んでください。



プラスチック製の図書利用カード

●本を借りるには

借りたい本と利用者カードをカウンターへお持ちください。貸し出しは一人十冊までで、十四日以内に返却してください。もちろん無料です。

ただし、禁帯出資料や酒井家文庫資料などは貸し出しできません。

●読みたい本が貸し出し中のときは

貸し出し中の本は、次の三つの方法で予約ができます。

①直接申し込む



いっぱい本を読んでね

②電話で申し込む

③ホームページから申し込む

●読みたい本がないときは
購入するか、またはほかの図書館から借りるなど、できる限りご要望にお応えします。

●本を返すには

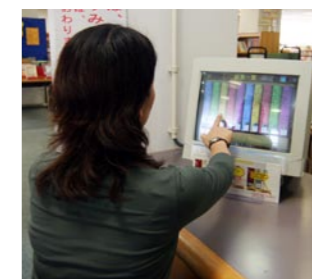
カウンターに返却本をお持ちください（図書利用カードは不要。休館日やお急ぎのときは、正面玄関左手の「返却ポスト」に入れてください。



正面玄関左手の返却ポスト

②検索用パソコンで探す

五階と六階に一台ずつ、検索用のパソコンを設置しています。誰でも簡単に操作することができます。自由に検索できます。読みたい本が決まっているときにご利用ください。



タッチパネルで簡単操作

③職員に尋ねる

「自分で本を探すのは苦手」という人や「〇〇が知りたいんだけどどんな本を探したらいいの?」というときは、カウンターの職員に声をかけてください。いつでもお手伝いします。



気軽に声をかけてね

市立図書館では、さまざまなサークルが活動しています。随時会員を募集していますので、興味のある人はぜひご連絡ください。

●若狭の語り部

地域の歴史を語り継ぐ団体です。依頼を受けての観光ガイド、小中学校の生徒と歴史の勉強、定例の郷土史講座など楽しく活動しています。

◇問い合わせ 岡村昌二郎さん ☎ 56・2648 へ

●なぎさ読書会

毎月1回、読書会を開いています。会員みんなが同じ本（かたらい文庫）を読み、その感想を話し合ったり世間話をしたり、30年以上続く楽しいサークルです。

◇問い合わせ 森島すま子さん ☎ 52・3640 へ



●小浜市郷土研究会

結成して50年。郷土文化への関心を深めるため、県内外の考古、歴史、地理、民俗、自然に関する懇談と研究を行っています。

◇問い合わせ 瀧本久雄さん ☎ 56・2706 へ

●拾椎雑話を読む会

拾椎雑話とは、江戸時代の町人木崎愴窓や板屋一助らが昔から伝わる伝承、歴史を書き残した資料集のこと。3年前から毎月1回それらを読み、語り合っています。

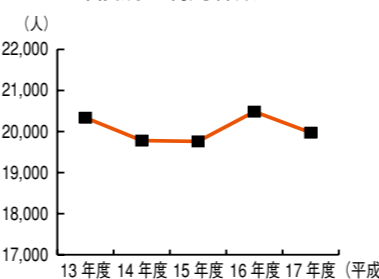
◇問い合わせ 市立図書館 ☎ 52・1042 へ

●古典を読む会

18年前に結成。日本永代蔵や奥の細道を読み終え、今は伊勢物語を読んでいます。その時代の背景、また長らく受け継がれてきた日本人の心などを考えています。

※古典を読む会では会員募集は行っていません

■年度別の利用者数



右のグラフは、年度別の本の貸出冊数を表しています。平成13年度からは少しずつ増加しています。

左のグラフは、年度別の利用者数を表しています。毎年2万人前後が利用しています。

■年度別の貸出冊数

